

深小っ子《八・九月》暗唱チャレンジ

長い夏休みが終わりました。二学期最初の暗唱は、工藤直子さんの「まっすぐについて」です。いのししは、目標が決まると、ものすごい勢いでまっすぐそれに突き進む動物です。「いのししぶんた」になったつもりで、まっすぐ走ろうとする気持ちをこめて音読しましょう。

「まっすぐについて」

いのししぶんた（工藤直子）

ぼくのもくひょうは
まっすぐ はしること
それも ただの
「まっすぐ」じゃない



うんとまっすぐ
とにかくまっすぐ
すぐくまっすぐ
だんぜんまっすぐ
とてもまっすぐ
しっかりまっすぐ
じつにまっすぐ
きっちりまっすぐ

なのだ
では ようい どん！

